

開示項目一覧

信用金庫法施行規則に定められた開示項目は以下に記載しております。

単体ベースの項目

1. 金庫の概況及び組織に関する事項		4. 金庫の事業の運営に関する事項	
(1) 事業の組織	3	(1) リスク管理の体制	11
(2) 理事・監事の氏名及び役職名	3	(2) 法令遵守の体制	8
(3) 事務所の名称及び所在地	59	(3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための 取組みの状況	14～19
2. 金庫の主要な事業の内容	2	(4) 金融ADR制度への対応	10
(商品・サービスのご案内)	26～29		
3. 金庫の主要な事業に関する事項		5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項	
(1) 直近の事業年度における事業の概況	4	(1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失 金処理計算書	34～37
(2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況	5	(2) 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額及び①から ④までに掲げるものの合計額	7
① 経常収益	5	① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7
② 経常利益又は経常損失	5	② 危険債権	7
③ 当期純利益又は当期純損失	5	③ 三月以上延滞債権（貸出金のみ）	7
④ 出資総額及び出資総口数	5	④ 貸出条件緩和債権（貸出金のみ）	7
⑤ 純資産額	5	⑤ 正常債権	7
⑥ 総資産額	5	(3) 自己資本の充実の状況	45～56
⑦ 預金積金残高	5	(4) 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価 及び評価損益	43～44
⑧ 貸出金残高	5	① 有価証券	43～44
⑨ 有価証券残高	5	② 金銭の信託	43
⑩ 単体自己資本比率	5	③ 規則第102条第1項第5号に掲げる取引（デリバティブ 取引）	44
⑪ 出資に対する配当金	5	(5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	42
⑫ 職員数	5	(6) 貸出金償却の額	42
(3) 直近の2事業年度における事業の状況	38～44	(7) 金庫が信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき貸 借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失 金処理計算書について会計監査人の監査を受けている 場合にはその旨	37
① 主要な業務の状況を示す指標	38～39		
ア. 業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業 務純益、コア業務純益及びコア業務純益（投資 信託解約損益を除く。）	38		
イ. 資金運用収支、役務取引等収支及びその他業 務収支	38		
ウ. 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残 高、利息、利回り及び資金利ざや	38～39		
エ. 受取利息及び支払利息の増減	39		
オ. 総資産経常利益率	39		
カ. 総資産当期純利益率	39		
② 預金に関する指標	40～41		
ア. 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、その他 の預金の平均残高	40		
イ. 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びそ の他の区分ごとの定期預金の残高	41		
③ 貸出金等に関する指標	41～42		
ア. 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の 平均残高	41		
イ. 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の 残高	41		
ウ. 担保の種類別（当金庫預金積金、有価証券、動 産、不動産、保証及び信用の区分）の貸出金残 高及び債務保証見返額	41		
エ. 用途別（設備資金及び運転資金の区分）の貸出 金残高	41		
オ. 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占め る割合	42		
カ. 預貸率の期末値及び期中平均値	42		
④ 有価証券に関する指標	43～44		
ア. 商品有価証券の種類別の平均残高	43		
イ. 有価証券の種類別の残存期間別の残高	43		
ウ. 有価証券の種類別の平均残高	43		
エ. 預証率の期末値及び期中平均値	43		
		6. 報酬等に関する事項であって、金庫の業務の運営又は財産 の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に 定めるもの	40

金融再生法に基づく開示事項

資産査定公表	7
--------	---

はちしんについて

はちしんの健全性
確保への取組み

はちしんと地域社会

中期経営計画

商品・サービス

はちしんのあゆみ

資料編

店舗のご案内